

交渉情報	NO.42	日本郵便信越支社 郵便・物流オペレーション部
JP労組信越地方本部	2020年10月8日	添付資料:11枚

2020年度年賀差立集中処理および2パス集中処理について

日本郵便(株)信越支社 郵便・物流オペレーション部は、本日(10月8日)「2020年度年賀差立集中処理および2パス集中処理」について地方本部に説明してきました。

標記趣旨は、(1)年賀郵便物の差立集中処理および2パス集中処理を行う。(2)区分機配備局において年賀郵便物の円滑な業務運行を確保するため、深夜勤務を実施するものです。

差立集中処理計画及び2パス集中処理計画は「別紙1」、また年賀配達結束基準は「別紙2」を参照して下さい。

「別紙3」には地域区分局の12月25日(金)～12月31日(木)までの年賀結束予定便、「別紙4」には地域区分局、年賀2パス集中処理一般局、被集中局における年賀郵便物の結束の流れが記されております。

深夜勤務実施局は、昨年の9局から新潟中央局、両津局、長野南局、佐久局、松本局および飯田局の6局となっています。

昨年実施した須坂局、岡谷局および諏訪局の深夜勤務廃止にともなう変更点は以下のとおりです。

◆2019年度からの変更点

◎湯田中局の年賀集中処理局を下表のとおり変更

	2019年度	2020年度
差立集中処理	須坂局	長野東局
2パス集中処理	須坂局	長野東局

◎北山局、原局および富士見局の年賀集中処理局を下表のとおり変更

	2019年度	2020年度
差立集中処理	岡谷局	松本南局

深夜勤実施期間については、新潟中央局では2020年12月24日(木)～2021年1月3日(日)までの10勤務11日間、新潟中央局以外の5局では2020年12月25日(金)～2021年1月3日(日)までの9勤務10間とし、勤務パターンは「別紙6」

を参考に各局で決定します。

また、到着から差立まで 6 時間以内で区分機処理を完了できるよう、専用のフラグ等（別紙 5）を活用し、処理の進捗管理をはかるとしています。

なお、要員配置は区分機 1 台につき、深夜に正社員 1 名と期間雇用社員 2 名の配置、必要に応じビデオコーディング打鍵要員の増配置、深夜勤務実施に伴う後補充は期間雇用社員で対応するとしています。

また、サービス表改正は必要に応じ、ルールに基づき意思疎通の上、作成することとなります。

【労使対応】 深夜勤務実施の 6 局は単局窓口、他局は地本への情報提供